

1学期の活動から



利賀学舎 だより

山脈 (やまなみ)

令和6年度 第2号

令和6年7月25日

南砺市立利賀学舎

ホームページ:

<https://toga-e.nanto.ed.jp>



利賀学舎となって何が変わったのか

教頭(前期課程)

利賀学舎が開校して4カ月が過ぎ、1学期が終わろうとしております。この1学期、児童生徒も教職員も、いろいろな利賀学舎“初”に立ち向かい、それをたくましく乗り越えて来た！と、そのように感じています。

さて、この利賀学舎、開校する前には、「義務教育学校になるとこのように変わる！」と、いくつかの点を挙げていたのですが、実際には何がどう変わったのでしょうか。私が最も変わったと感じる点は、児童生徒も教職員も、人との関わりが広がり、お互いにより刺激を受け合うようになったということです。

具体的な例を挙げると、前期と後期の児童生徒と一緒に活動する時間が明らかに増えました。登校後のブラッシュアップタイムに、後期課程の生徒が、自分に話しかけてくる前期課程の子をうまく受け入れながら自主学習をしていました。また、児童生徒会活動の壮行会で前期課程の児童が、応援団を結成して後期課程の生徒を応援しました。これらの関わりの中で、互いに受けた刺激が成長の糧となっており、また児童生徒全体の仲も一層深まってきているのではないのでしょうか。

また、前期課程と後期課程の教職員の関わりも明らかに増えました。これまで小・中学校それぞれの学校文化の中で知らず知らずにマンネリ化していた部分に新たな視点が加えられ、様々な点からよい変化が起こってきています。この変化も、今後の利賀学舎の向上に効果的にはたらくものと感じています。

このように他との交流を進め、新たな視点を柔軟に受け入れて発展していこうとする姿は、この利賀村のみなさんが、武蔵野市やギリシャに加え、様々な地域の方々との交流を広げ、様々な方を受け入れながら村を運営しておられる姿と重なって見えてきます。

利賀村の利賀学舎は、これからもさらに交流を広げ、新たな視点を受け入れて発展していきます。どうぞご期待ください！



5月25日(土) 運動会

「利賀の初陣～つなぐ伝統 新たな歴史～」のテーマのもと、準備や練習から全員が力を合わせて取り組みました。一週間延期された運動会でしたが、当日は晴天の中、児童生徒一人一人が競技や応援、係活動に練習の成果を披露しただけでなく、徒競走種目やむぎや節では、保護者や地域の方も参加する場面もあり、大いに盛り上がりました。終了後は赤団、白団の児童生徒が互いの健闘を称え合い、運動会の成功を喜びました。



2学期の主な行事予定

※7月25日現在の予定です。今後、変更になることもあります。

【8月】

- 23日(金) 児童生徒会役員選挙
- 28日(水) 5、6年生武蔵野市訪問(～30日)

【9月】

- 13日(金) 学習参観
- 14日(土) 7、8年生地区新人陸上大会
- 17日(火) 集合学習③(後)
- 26日(木) 第二小学校セカンドスクール交流(前)
- 30日(月) 持久走記録会(前)

【10月】

- 2日(水) 研修会のため 14:30 下校
- 3日(木) ロンレー子ども村開村式(前)
- 10日(木) 研修会のため後期生徒 12:50 下校
- 12日(土) 地区新人大会(後)(～13日)
- 19日(土) 金剛祭(午前)
グラウンド遊具片付け等(午後)

【10月(続き)】

- 21日(月) 振替休業日
- 29日(火) 宿泊学習(後)(～30日)

【11月】

- 1日(金) 避難訓練
- 6日(水) 中教研学力調査(後)(～7日)
研修会のため前期児童 12:50 下校
- 12日(火) 集合学習④(後)
- 15日(金) 学習参観
- 28日(木) 期末考査(後)(～29日)

【12月】

- 2日(月) 漢字大会
- 3日(火) 計算大会
- 20日(金) 終業式、給食終了、保護者会
- 21日(土) 冬季休業(～1/9)

5月29日(水) マルチ交流会、開始

前期課程と後期課程の児童生徒の交流を目的に、児童生徒会が企画した交流会が今年度から始まりました。第1回目は、事前に隠された折り紙を見付け、その点数を競う「宝探しゲーム」を行いました。



6月3日(月) ロンレー子ども村開村式(前期)

開会式以降は雨が上がり、保護者の方々に取り付けていただいた遊具でグループごとに遊んだり、高学年が考えたゲームに全員で取り組んだりして楽しい時間を過ごしました。



6月12日（水）プール清掃、水泳学習開始

冬の間プール槽や溝にたまった落ち葉や泥を取り除いた後、ブラシ等を使って床を磨きました。きれいになったプールで体育の時間に水泳学習を行っています。今後、着衣泳の学習や水泳記録会も予定されています。



6月18日（火）平中学校との集合学習（後期）

今年度も、平中学校と一緒に集合学習を行っています。今回は学年ごとの授業（7年生：数学、8年生：社会、9年生：英語）と合同体育の授業に取り組みました。合同体育ではビーチボールを行い、チームスポーツの楽しさを味わうことができました。また放課後は一緒に部活動を行い、市民体育大会に向け、練習に励みました。



6月19日（水）子育て講座（育成会）

今年度は管理栄養士の平田ふさ子さんを講師にお招きし、「食で育む心と体」の演題で児童生徒、保護者、教職員を対象にお話をいただきました。

参加した方からは「子どもにももっと楽しく『食』で関わってほしい！と強く思った」「人生のごく一部として捉えていた『食』のことがもっと大きな広がりをもって受け取ることができた」「子どもと一緒に聞ける内容がよかった」等の感想が聞かれ、学びの多い時間となりました。



7月1日（月）～5日（金）

「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」（後期）

8年生が「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」（学校外での職場体験活動）を行いました。活動場所では、指導ボランティアの方々から直接指導を受け、専門的な知識や技術・技能だけでなく、社会で守るべきマナーや礼儀作法等について学ぶことができました。この経験を通して、働くことの大変さや意義に気付くことができ、将来の生活や仕事について考えるきっかけにすることができました。受け入れて下さった事業所の皆様や、保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

【ご協力くださった事業所（敬称略）】

- ・利賀地域づくり協議会（めんめん館、うまいもん館）
- ・一般社団法人 moribio 森の暮らし研究所
- ・利賀高齢者生活福祉センター ネイトピア喜楽
- ・利賀ささゆり保育園



5、6月 砺波地区選手権大会、南砺市民体育大会（後期）

5月31日、6月1日に地区選手権大会の陸上競技の部が、6月15、16日に同大会のバドミントン競技の部、6月23日には南砺市民体育大会（バドミントン競技）が開催され、後期課程の生徒が参加しました。7年生や山村留学生にとっては初めての公式試合で、緊張する様子も見られましたが、これまでの練習の成果を出し切りました。公式戦で初めて勝利した生徒もあり、記憶に残る大会となりました。



栄光の記録

砺波地区選手権大会 陸上競技	1年男子走幅跳	3位
	1年男子100m走	7位
県中学校陸上競技選手権大会	1年男子走幅跳	9位



「利賀学舎」の校歌と校章の紹介

利賀学舎の開校に伴って校歌や校章も変更となりました。今回、改めて紹介します。

校歌は、利賀中学校の校歌の歌詞と曲を生かし、歌詞の「利賀中われら」を「利賀の子われら」に改作しました。（左下の朱書箇所）また、校章は、旧利賀村の村花である「ささゆり」をモチーフにデザインされました。



【利賀学舎校歌】

作詞：河合 正則
作曲：荒木 徳三
改作：利賀地域児童生徒育成会

- 一、幾重の山脈 飛州につらなり
金剛堂山 雲居にそそる
確くゆるがぬ 意気いや高く
ちから協せん **利賀の子われら**
- 二、百千の谷川 百瀬に利賀に
大河雄神 砺波のみなもと
たえず努めて 玉をば磨き
こころ協せん **利賀の子われら**
- 三、平和の山郷 人みなむつみ
風光すぐれて 霊気あつまる
世紀をひらく この朝ぼらけ
ともに進まん **利賀の子われら**

【校章】

旧利賀村村花である「ささゆり」にて、「みんながひとつになる」という思いの輪を描き、「利賀」の文字の下の三本線には、
1. 利賀地域にある「金剛堂山」「高峰」「牛岳」
2. 利賀地域を流れる「百瀬川」「利賀川」「庄川」
3. 旧利賀中学校の校訓「自主」「創造」「共同」
の3つの意味を込めてあらわしました。
（デザイン：卒業生）

